「保健医療科学」
第70巻　第３号　予告

特集：国連の持続可能な開発目標３（SDG3）
―保健関連指標における日本の達成状況と今後の課題について―（仮題）

SDG3保健指標について（仮題）……（厚生労働省国際課）
日本におけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成状況と課題（仮題）…… 児玉知子
生涯を通じた健康の確保―高齢化および非感染性疾患について―（仮題）…… 三浦宏子
母子保健リプロダクティブヘルスの達成状況と課題（仮題）…… 大澤絵里
感染症―HIV・エイズにおけるモニタリング指標と達成状況―（仮題）…… 松岡沙織
薬物乱用の予防と治療の現状と指標開発（仮題）…… 松本俊彦，嶋根卓也
人体に有害な環境―生活環境と水分野における健康関連指標の課題―（仮題）
…… 戸次加奈江，浅見真理，欅田尚樹
連載：東日本大震災からの10年―国立保健医療科学院からの発信―
東日本大震災からの10年―災害時の公衆衛生活動体制の変化と課題―（仮題）…… 奥田博子
原子力事故後の食品の放射線安全確保に向けた対策―10年間のまとめ―（仮題）…… 山口一郎

編　集　後　記

「宇宙食」という言葉は，聞いたことがあると思います．日本人宇宙飛行士が，宇宙で宇宙食を紹介し，食べている映像を見たことがあるのではないでしょうか？「宇宙食」を作るために「HACCP」という衛生管理手法が生まれました．実によく考えられた衛生管理手法であることから，食品衛生管理に取り入れられるようになりました．

2021年から日本ではHACCPが完全義務化されるようになります．そこで本特集号では，HACCPについて第一線で研究，事業に関わる先生方に執筆をしていただくことになりました．このHACCPというテーマは，本誌の前身である「公衆衛生研究」50巻２号（2001年６月）において１度特集されています．このとき論文を投稿された温泉川先生が，満を持しての編集責任者として帰ってきました．よろしければ，2001年の特集と比較をしながらご一読ください．国立保健医療科学院のホームページで公開しています（https://www.niph.go.jp/journal/data-50-2-j50-2）．また，今号の保健医療科学から「東日本大震災から10年」の連載を始めることとなり，初回としてトリチウムに関する論文が掲載されています．

「食品の安全」と「放射線リスク」の考え方について，科学的根拠に基づいた内容となっていますのでお楽しみください．

（生活環境研究部　稲葉洋平）